

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和2年2月13日(2020.2.13)

【公開番号】特開2019-107532(P2019-107532A)
 【公開日】令和1年7月4日(2019.7.4)
 【年通号数】公開・登録公報2019-026
 【出願番号】特願2019-69301(P2019-69301)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月26日(2019.12.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1始動口への入球に基づき抽選を行う第1抽選手段と、
 第2始動口への入球に基づき抽選を行う第2抽選手段と、
 前記第1抽選手段および前記第2抽選手段の抽選に基づいて図柄の変動表示を実行可能な変動表示実行手段と、

遊技者に利益を付与する遊技として、前記第1抽選手段または前記第2抽選手段の抽選に基づき遊技状態に応じて異なる確率にて行われる第1有利遊技、および、少なくとも前記第2抽選手段の抽選に基づき遊技状態に関わらず一定の確率にて行われ前記第1有利遊技よりも少ない利益が付与される第2有利遊技を実行可能な有利遊技実行手段と、

前記第1有利遊技の実行を契機に遊技状態を通常遊技状態とは異なる特定遊技状態に移行させる特定遊技状態移行手段と、

前記第2有利遊技が実行される確率が一定の確率とされるなかで、前記通常遊技状態における前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行され得る変動表示を長時間とすることで前記第2有利遊技の実行頻度を抑制する抽選頻度抑制手段と、

前記第2有利遊技が実行される確率が一定の確率とされるなかで、前記特定遊技状態における前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行され得る変動表示を前記長時間よりも短い短時間とすることで前記第2有利遊技の実行頻度を高める抽選頻度向上手段と、を備え、

前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行される前記第1有利遊技において付与される利益よりも、前記抽選頻度向上手段によって前記第2抽選手段の抽選に基づく変動表示が前記短時間とされる期間中にて実行される前記第2有利遊技において付与される利益のほうが多くなり得るようにし、

前記通常遊技状態において、前記第2有利遊技の実行頻度を抑制するべく前記第2抽選手段の抽選に基づいて長時間の変動表示が行われているとしても、前記第1抽選手段の抽選に基づく変動表示において前記第1有利遊技が実行される特定図柄が停止される場合には、前記第2抽選手段の抽選に基づく長時間の変動表示が変動途中であっても前記特定図柄が停止されるタイミングで前記第2抽選手段の抽選に基づく長時間の変動表示を停止させる

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の代表的な遊技機の一形態では、第1始動口への入球に基づき抽選を行う第1抽選手段と、

第2始動口への入球に基づき抽選を行う第2抽選手段と、

前記第1抽選手段および前記第2抽選手段の抽選に基づいて図柄の変動表示を実行可能な変動表示実行手段と、

遊技者に利益を付与する遊技として、前記第1抽選手段または前記第2抽選手段の抽選に基づき遊技状態に応じて異なる確率にて行われる第1有利遊技、および、少なくとも前記第2抽選手段の抽選に基づき遊技状態に関わらず一定の確率にて行われ前記第1有利遊技よりも少ない利益が付与される第2有利遊技を実行可能な有利遊技実行手段と、

前記第1有利遊技の実行を契機に遊技状態を通常遊技状態とは異なる特定遊技状態に移行させる特定遊技状態移行手段と、

前記第2有利遊技が実行される確率が一定の確率とされるなかで、前記通常遊技状態における前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行され得る変動表示を長時間とすることで前記第2有利遊技の実行頻度を抑制する抽選頻度抑制手段と、

前記第2有利遊技が実行される確率が一定の確率とされるなかで、前記特定遊技状態における前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行され得る変動表示を前記長時間よりも短い短時間とすることで前記第2有利遊技の実行頻度を高める抽選頻度向上手段と、を備え、

前記第2抽選手段の抽選に基づいて実行される前記第1有利遊技において付与される利益よりも、前記抽選頻度向上手段によって前記第2抽選手段の抽選に基づく変動表示が前記短時間とされる期間中にて実行される前記第2有利遊技において付与される利益のほうが多くなり得るようにし、

前記通常遊技状態において、前記第2有利遊技の実行頻度を抑制するべく前記第2抽選手段の抽選に基づいて長時間の変動表示が行われているとしても、前記第1抽選手段の抽選に基づく変動表示において前記第1有利遊技が実行される特定図柄が停止される場合には、前記第2抽選手段の抽選に基づく長時間の変動表示が変動途中であっても前記特定図柄が停止されるタイミングで前記第2抽選手段の抽選に基づく長時間の変動表示を停止させる

ことを特徴とする。